Ｈ　電子化診療録作成機能、及びオーダリング機能を用いたクリニカルパスの作成、適用、実施等が可能であること。また、歯科・口腔外科診療に対応する支援機能を有するとともに、厳格な情報セキュリティ管理下での遺伝子診療を行うための支援システムについて提案すること。

Ｉ　診療支援機能として、診療受付、各種予約（診療・検査・処置・手術等）及び実施機能、救急の初療対応時の記録作成支援機能、Smart　device等を用いた問診支援機能を有すること。また、受付患者一覧と連動した外来患者の個人のスマートフォンや独自のデバイスを用いた院内呼び出し機能、及び各待合室での順番案内表示とも連携した外来支援機能を有すること。

Ｊ　代行入力機能とその承認機能（承認請求及び承認）及び研修医、医学生の利用者レベルに応じた指導医・担当医の承認（カウターサイン）、差し戻し機能等を有すること。

Ｋ　医事システムは、各保険種別の出来高及びＤＰＣ評価に対応した電子レセプト生成などの業務支援機能を有すること。また、マイナンバーカードに対応した保険証確認等についての提案を行うこと。

Ｌ　外来、病棟等で発生した紙文書、及び紹介状等の外部からの文書の電子化、あるいは、検査機器等からの画像、波形情報の取り込み機能を有するとともに、それらがPDF、JPEG等の適切なフォーマットで電子化保存されたものが他の診療情報と同様に一元管理され、容易な参照を可能とし、各種レポート等の未読、既読管理を可能とする診療記録文書統合管理機能を有すること。

Ｍ　ＤＩＣＯＭ、ＪＰＥＧ、ＭＰＥＧ２、ＭＦＥＲ等の標準保存フォーマット、ＨＬ７とＸＭＬなどの標準的交換規格の使用（上位互換であること）を前提とした、マルチベンダー、マルチプラットホームに対応可能なオープンシステムであること。

Ｎ　本学の基盤ネットワーク（学内ネット）と接続される、基幹、及び各フロアスイッチ間が冗長構成された業務ネットワークを有し、十分な速度での通信が保証されること。また、外部データの取り込み、及び許可された診療情報を暗号化ファイルとして履歴を残し出力できる機能について提案すること。さらに、ＳＤＮ（Software-Defined Networking）、及び５Ｇ無線環境への対応についての提案を行うこと。

Ｏ　診療情報を研究・教育や経営分析等へ二次利用するためにＤＷＨを構築すること。その際にデータの欠落等の品質を確認するための定期的な検証（Validation）が可能であること。また、現行のＨＬ－７　ＣＤＡやＪＡＨＩＳ交換規約に沿った情報を出力可能とすること。加えて、病院情報システムに蓄積されたデータについて、その種別に関わらず容易に活用可能な二次利用支援用データベースを含むこと。さらに、ＨＬ－７　ＦＨＩＲ規格が整備されつつあることから、対応する出力について提案すること。

Ｐ　地域医療連携機能として、紹介状、返書の作成支援、及び電子診療録の要約、紹介状、関連の検査結果、任意の画像等を可搬性媒体にセキュリティ下に保存ができること。また、既存の地域医療連携システムに対しゲートウエイ機能を介して情報公開できること。

Ｑ　地域・院内がん登録、ＮＣＤ等の各種疾患登録事業における入力支援が可能なように項目抽出、及び標準様式での出力機能を有すること。

Ｒ　仮想化技術を基盤としたサーバ群構成、及びサーバ・クライアント構成をとり、迅速なレスポンス、耐障害性を確保できる性能を保証すること。災害時に備え遠隔地へバックアップを行う機能を有すること。一般のＦＡＴ端末によるサーバ・クライアント型端末に加え、一部の業務端末の仮想化（Server-Based　Computing　：　SBC　と　Virtual　desktop　infrastructure：VDI）によるThin-Client（端末）を導入できること。

Ｓ　医学科、保健学科の学生や外部からの部門研修生などに対する臨床実習への支援機能を有すること。

Ｔ　諸料金の支払いについてクレジットカードや各種電子マネーと連動した自動支払機と医事システムとの連携を可能としたものであること。

Ｕ　患者への病院情報共有機能として外来、及び病棟におけるデジタルサイネージ機能を有すること。また、床頭台モニタと連動した患者診療情報や病院情報の参照機能、患者アメニティ機能としてＫＩＯＳＫ端末、患者の保有するスマートフォンを対象とした情報提供機能についての提案を行うこと。

Ｖ　医事業務、及び診療支援におけるメディカルクラーク、及び看護師の業務におけるＲＰＡ（ロボティック・プロセス・オートメーション）について提案を行うこと。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和２年２月14日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒755―8505 山口県宇部市南小串１－１－１　国立大学法人山口大学医学部管理運営課契約管理係　熊本　達也　電話0836―22―2031

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和２年１月14日から令和２年２月14日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和２年１月24日16時00分

⑵　開催場所　山口大学医学部会議室

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Integrated Hospital Information System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system should have comprehensive functions to facilitate medical staff safely and efficiently doing clinical practice and care by integrating the medical record system, the nursing system, the order entry system, and departmental systems to offer high-quality medical services as a university hospital. It should work based on strict security environment and data management functions as a whole system.

B　The required system must inherit all functions implemented and all stored clinical data in the current systems of our hospital, and it must have the extendibility to improve their functions efficiently. Also, the system should further enhance current medical support and nursing support functions as well as the clinical decision support system. In addition, when preparing a prescription, both the daily prescription amount and the single prescription amount must be indicated.

C　As a system management function, it should manage stored clinical data, master data, user and its access data, bed arrangement, and the maintenance of hardware. Also, a support function should be proposed that enables hospital staff or their teams to send and receive messages and share files, including medical information in and outside the hospital.

D　As the electronic medical record, it should be able to accumulate, extract, read and reuse data that can withstand the disclosure of medical information, preservation of evidence, analysis of risk factors, and external assessment audits as a whole. Also, the required system should have functions to cooperate mutually between this primary system and the subsystems in our hospital.